

学生に届く 学習支援

2018 10月19日 金

13:30-17:00 参加費無料

会場

信州大学附属図書館 セミナー室
(松本キャンパス)

プログラム

- | | |
|-------------|--|
| 13:30-13:40 | 主催者挨拶・主旨説明 |
| 13:40-14:20 | 基調講演① 「組織として学生を支援するには -学士力を支える学習支援-
<small>たにがわ ひろとし</small>
谷川 裕稔 氏 四国大学短期大学部教授/日本リメディアル教育学会会長 |
| 14:20-15:00 | 基調講演② 「認証評価からみた学修成果 -大学卒業時に求められる力とは-
<small>のだ あやか</small>
野田 文香 氏 東北大学高度教養教育・学生支援機構准教授/大学改革支援・学位授与機構客員准教授 |
| 15:15-15:45 | 実践紹介 「信州大学の学習/学修支援プログラムとその成果」
「ピアサポ@Lib」スタッフ(教職員・学生) |
| 16:00-16:50 | 討論 |
| 16:50-17:00 | 閉会挨拶 |

■主催/信州大学高等教育研究センター

■共催/信州大学附属図書館

■お問合せ先/信州大学 高等教育研究センター(担当:加藤)

〒390-8621 松本市旭 3-1-1

TEL: 0263-37-2970

E-mail: campus-rche_info@shinshu-u.ac.jp

■申し込み方法/ ※事前申込にご協力をお願いします。

ご参加を希望される方は下記サイト、または右記 QR コードから必要事項をご入力の上送信してください。ご入力頂いたメールアドレスへの返信をもちまして申込完了となります。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/rche/news/2018/09/post-209.php>



講師プロフィール

たにがわ ひろとし

谷川 裕稔 氏

四国大学短期大学部教授
日本リメディアル教育学会会長

神戸大学大学院文化科学研究科後期 3 年博士課程修了、博士（学術）。専攻は学習支援論、大学教育学、社会教育学。主要編著に『学士力を支える学習支援の方法論』（2012, ナカニシヤ出版）、『アメリカの大学に学ぶ学習支援の手引き』（2017, ナカニシヤ出版）、主要著書に『アメリカコミュニティカレッジの補習教育』（2001, 大学教育出版）などがある。日本リメディアル教育学会会長、四国大学学修支援センター長。

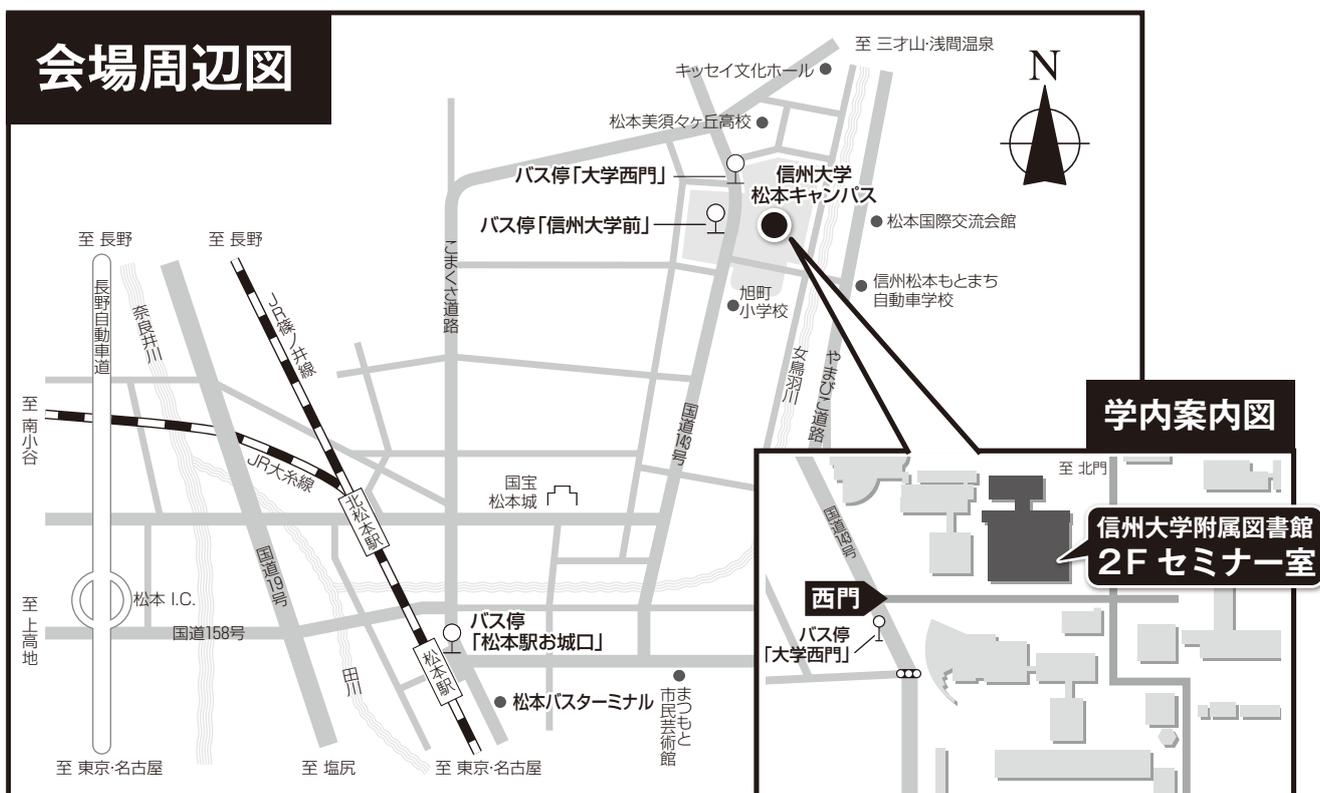
のだ あやか

野田 文香 氏

東北大学高度教養教育・学生支援機構准教授
大学改革支援・学位授与機構客員准教授

ジョージワシントン大学 教育大学院博士課程修了、博士（教育学）。専攻は高等教育、比較教育。主要共著に『アメリカの大学に学ぶ学習支援の手引き』（2017, 谷川裕稔編）、主要論文に“Restructuring quality assurance frameworks: A comparative study between NIAD-QE in Japan and HEEACT in Taiwan” (2018, Higher Education Evaluation and Development), 「フランスの高等教育における分野別コンピテンス育成をめぐる国家資格枠組み（NQF）の役割と機能」（2017, 『大学教育学会誌』）などがある。

会場周辺図



会場

信州大学附属図書館 セミナー室（松本キャンパス）

〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1

アクセス

